

(様式3)

事業所名 グループホーム柳橋

ユニット名 1F・2F

作成日: 令和 3年10月 5日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入所者が施設外に出る機会が少なく、刺激が少ないため認知症の進行が危惧される。新型コロナウイルス感染の影響もあるが、防止策を講じた外出の機会が必要である。	施設のリフト車や送迎車を使用して、車窓からの見学、鑑賞などを少人数ごとに行い、楽しみながら刺激を得て認知症の進行を遅らせた。<仮称:ドライブハイキング>	季節の変わり目や、花や自然の時期など年に4回以上実施する。	12ヶ月
2	54	過去、夜中や早朝の居室内のベッドからの寝起き離床時に転倒して骨折するケースが多かった。	特に新規入所者や身体的に不安定な方を対象に転倒防止を図る。	定時見回りの他、必要に応じて離床センサー等を設置する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。